



ドルビー、「Dolby Vision 2」を発表

～テレビの映像体験、新たな時代に～



Dolby Vision 2、新たな高度かつインテリジェントな技術によりテレビのポテンシャルを最大限に引き出し、次世代の映像体験を実現

2025 年 9 月 2 日、サンフランシスコおよびベルリン発 —ドルビーラボラトリーズ（NYSE：DLB、以下、ドルビー）は業界をリードする HDR 映像技術「Dolby Vision（以下、ドルビービジョン）」の進化形となる「Dolby Vision 2（以下、ドルビービジョン 2）」を発表しました。プレミアムテレビブランドの Hisense が、RGB-MiniLED テレビなどのハイエンドモデルにドルビービジョン 2 を搭載する最初のブランドとなります。また、フランスを代表するメディア・エンターテインメント企業である CANAL+も、ドルビービジョン 2 の採用を表明しました。

ドルビービジョンは 10 年以上にわたり、プレミアム HDR のゴールドスタンダードとして業界の映像品質の向上をリードしてきました。今回のドルビービジョン 2 は、テレビ体験の進化に対応するべく、開発されており、あらゆるスクリーンサイズのエンターテインメントにおいて、映像品質を次のレベルに導くドルビーの新たな取り組みです。

「現在、テレビ技術は大きな変革期を迎えています。クリエイターの表現ニーズも日々高まっており、それに応えるイノベーションが求められています」とドルビーラボラトリーズのエンターテインメント部門 シニアバイスプレジデントの ジョン・クーリング（John Couling）は述べています。「ドルビービジョン 2 は、最新テレビの性能を最大限に引き出すとともに、クリエイターにこれまでにない創造の可能性を提供し、ドルビービジョンの概念を再定義します。」

次世代ドルビー・イメージエンジン

ドルビービジョン 2 は、刷新され、さらに強力になったイメージ・エンジンを搭載します。ドルビービジョンの幅広いコンテンツエコシステムと組み合わせることで、テレビの性能を最大限に引き出します。ドルビービジョンで視聴可能なコンテンツには、最新の映画やドラマ、ライブスポーツ中継、そして拡大を続けるゲームライブラリなどが含まれており、さらにクリエイティブコミュニティに向けた新しい制作ツールの登場により、ドルビービジョン 2 に対応したディスプレイでの映像体験をさらに進化させます。

Content Intelligence（コンテンツ・インテリジェンス）

ドルビービジョン 2 は、クリエイターの制作環境と視聴者のリビングルームをより密接に結びつけるツールである「Content Intelligence」を提供します。これにより鑑賞するコンテンツの種類や視聴環境に応じてテレビを自動的かつ忠実に最適化し、より魅力的な映像を提供することが可能となります。さらに AI を活用することで、ドルビービジョン 2 は各種コンテンツに適応し視聴デバイスや環境に最適化された映像表現を実現します。

Content Intelligence の主な機能：

- Precision Black（プレジジョンブラック）：映像が「暗すぎる」という視聴者の不満を軽減し、あらゆる視聴環境での明瞭さを向上させつつクリエイターな意図を損なうことなく、映像をより鮮明に表現します。
- Light Sense（ライトセンス）：周囲の光環境とコンテンツソースの照明データをもとに、視聴環境に最適な映像調整を実施します。
- Sports and Gaming Optimization（スポーツ・ゲーム最適化）：スポーツ中継やゲーム向けに、白点調整やモーション制御などの最適化を行います。

さらに、ドルビービジョン 2 は最新テレビの進化を活かした新たなトーンマッピング技術も提供します。明るく、色鮮やかになった現代のディスプレイに対応し、双方向のトーンマッピングにより、クリエイターがより緻密に映像をコントロールすることが可能になります。これにより、より高い輝度、鮮明なコントラスト、深みのある色彩を、アーティストの意図を損なうことなく再現できます。

HDR を超えて

ドルビービジョン 2 は、HDR の領域をを超える新たな体験も提供します。その一例が Authentic Motion（オーセンティック・モーション）。これは世界初となるクリエイター主導によるモーションコントロールツールで、カットごとに不要なジャダーを抑制しより本格的でシネマティックな映像表現を実現します。

ドルビービジョン 2 は、テレビメーカー向けに以下の 2 つの製品グレードで提供されます。：

- Dolby Vision 2 Max：最高性能のテレビに向けた最上位仕様で、ディスプレイの能力を最大限に引き出すプレミアム機能を搭載し、究極の映像体験を提供します。
- Dolby Vision 2：新しいイメージ・エンジンと Content Intelligence による主要な次世代機能を備え、主流テレビでも大幅な画質向上を実現します。

業界での導入拡大

Hisense は、ドルビービジョン 2 を最初に採用するテレビブランドとなります。ドルビービジョン 2 を世界で初めて統合した SoC「MediaTek Pentonic 800 with MiraVision™ Pro PQ Engine」を搭載予定で、発売時期や地域などの詳細は後日発表される予定です。

「Hisense のユーザーが期待するプレミアムな視聴体験を、ドルビービジョン 2 がまさに実現してくれると確信しています。」と Hisense テレビ商品企画部門 ゼネラルマネージャーのソニー・ミン（Sonny Ming）氏は述べています。「ドルビービジョン 2 と Hisense の RGB-MiniLED テクノロジーの組み合わせにより、これまで実現できなかった広色域と超高輝度の映像表現が可能になります。」

また、CANAL+ は映画、ドラマ、スポーツを含む幅広いコンテンツでドルビービジョン 2 の導入を予定しており、視聴者により豊かな映像体験を提供します。

「ドルビーとのパートナーシップは、CANAL+ の先駆的な精神の表れです。これまで以上に優れた体験を提供するという我々のコミットメントは揺るぎません。映画、シリーズ、ライブスポーツにわたり、ドルビービジョン 2 を導入することで、体験はまさに新次元へと進化します。ドルビーは長年のパートナーであり、我々の視聴者に向けて、この新たな映像体験の提供を最初に発表できることを誇りに思います」と CANAL+ CTO のステファン・ボミエ（Stéphane Baumier）氏は語っています。

Dolby (ドルビー)について

[ドルビーラボラトリーズ](#) は、サンフランシスコを拠点とし、世界中にオフィスを展開しています。映画やテレビ番組からアプリ、音楽、スポーツ、ゲームまで、ドルビーは世界中の何十億もの人々に向けて、視覚と聴覚の科学を素晴らしい体験に変えています。アーティスト、制作者、開発者、企業と協力し Dolby Atmos、Dolby Vision、Dolby Cinema、そして Dolby OptiView でエンターテインメントとコミュニケーションに革命をもたらしています。

【本件に関するお問い合わせ先】

Dolby Japan 株式会社：金重（soichiro.kaneshige@dolby.com）

TEL: 03-4571-1553（代表）

※Dolby、ドルビー、Dolby Vision、およびダブル D 記号は、アメリカ合衆国とまたはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。その他の商標はそれぞれの合法的権利保有者の所有物です。